

 市場価格

ドル建て ドル/toz

Platinum	Price	Date
Open	905.75	2024/1/15
High	917.09	2024/1/19
Low	876.61	2024/1/18
Close	899.00	2024/1/19

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4243.00	2024/1/15
High	4308.00	2024/1/15
Low	4201.00	2024/1/18
Close	4305.00	2024/1/19

ドル建て ドル/toz

Palladium	Price	Date
Open	976.00	2024/1/15
High	993.73	2024/1/15
Low	901.56	2024/1/17
Close	946.00	2024/1/19

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	4550.00	2024/1/15
High	4650.00	2024/1/15
Low	4305.00	2024/1/17
Close	4523.00	2024/1/19

 ニュースエクスプレス

ノリスキニッケル、2024年度の予算承認される

ノリスキニッケルの取締役会は、およそ36億ドルの投資を含む2024年の予算を承認した。

2024年度は、鉱山開発と加工生産に焦点をおいた重要プロジェクト、従業員の安全と健康に配慮した設備施設の改善、「Sulphur Programme」を中心とした環境負荷に配慮したエネルギーインフラの近代化を含む、成長と持続可能な開発を引き続き追求する戦略。

特に2024年は、ノリスキニッケル部門の設備更新と、Nadezhda Metallurgicalの主要自溶炉の修復が計画されている。

また今年度は、工場のある地域の発展を第一に優先する戦略で、ノリスキ工業地域の包括的再開発計画をはじめ地域社会に貢献する活動を行う。また、資金を物産にスライドさせる制度などを導入し、同業者の中でも最も人気のある地位を維持することを目指す。

<https://norickel.com/news-and-media/press-releases-and-news/norickel-approves-budget-for-2024/>

Translated by Kazuo OSAWA

白金族金属のリサイクル新施設が中国にオープン

白金族金属（PGM）の新しいリサイクル施設が、自動車触媒リサイクル市場が年率18%の成長が見込まれる中国にオープンした。

中国の平湖に新設されたBASF HERAEUS Metal Resourceリサイクル施設は、BASF Environmental Catalyst & Metal SolutionsとHeraeus Precious Metalsが共同で建設した。

年間10,000トンの自動車触媒をリサイクルする能力を持つこの施設の建設は、平湖の32,000平方メートルの敷地に16ヶ月で完了した。また中国では、南京にPGMs工場が2018年にヘルクスによって開設された。

ヘルクス貴金属の化学品事業部門上級副社長マックス・ウィグナー氏は、Mining Weeklyの取材に対し、「この持続可能な開発へのコミットメントは、両社だけでなく、より広いPGMと川下産業にも利益をもたらす」と述べた。

<https://www.miningweekly.com/article/new-platinum-group-metals-recycling-facility-opens-in-china-2024-01-19>

ノーザム、PGM生産量が19.9%増加し底堅さを強調

ノーザム・プラチナ・ホールディングスは12月までの6ヶ月間、自社事業からの精錬金属換算生産量を10.6%増加させた。

プラチナ・グループ・メタル・メーカーであるノーザム・プラチナ・ホールディングスは月曜夜に発表した生産量アップデートで、当期の生産量が前年同期比10.6%増の43万4,977オンスになったとコメントした。第三者による金属購入を含めると、当期の総生産量は19.9%増の51万8,084オンスとなった。

ノーザム・プラチナのホール・ダン最高経営責任者（CEO）は、次のように述べた。「生産量が増加したのは、グループの成長戦略を引き続き集中的に実行したためである。生産量を拡大するために機械化を進めると同時に、操業リスクを低減し、業界のコスト曲線における相対的なポジションを改善することを自標としてきた。これにより、コモディティ市場の低迷や変動から事業を守ることができる」。

生産量の増加は、昨年大きく下落したPGM価格の下落やインフレの影響を相殺するのに役立ち、ノーザム社にとって大きな追い風となる。

<https://www.mining.com/news/platinum/55457-norhams-19-9-pgm-production-increase-underlines-resilience/>

 WPIC直近の活動

ゴールドよりも希少価値があり、その唯一無二の特性から工業用メタルとしても貴金属としても需要が高いプラチナに投資すべき理由はたくさんある。長期間価値が減らない資産であると同時に、投資目的によってはヘッジやポートフォリオの分散化の手段としても有効だ。プラチナ投資には個人投資家、機関投資家を問わず少額でも始められる様々な投資方法がある。詳細は**プラチナ豆知識**様々な**プラチナ投資**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2024/01/17>

過去12ヶ月間下がりが続いているPGMバスケット価格は、プラチナ鉱山生産会社に経済的な逆風となっている。大幅にキャッシュフローが悪化している鉱山会社もあり、一時的な立て直し策が実行できたとしても、鉱山供給の減少は避けられない可能性がある。本稿ではPGM（特にパラジウムとロジウム）価格の急激な下落がプラチナの鉱山供給に与える影響と、それによってプラチナ市場の供給不足が拡大する可能性について検討する。詳細は**プラチナ投資のエッセンス**—2023年12月号をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research>



@wpiqwc

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資勧誘を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。